

忠別湖から旭岳頂上へ——

SEA TO SUMMIT®

DAISETSU ASAHIDAKE 2015



だ い せ つ あ さ ひ だ け

大雪 旭岳

6/20-21 日

開催場所：北海道東川町・大雪山国立公園
(モンペルフrendエリア 大雪山ひがしかわ)



KAYAK 5km



BIKE 15km



HIKE 2km

主催／大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 実行委員会 (事務局／ひがしかわ観光協会)

後援／東川町、環境省北海道地方環境事務所、観光庁

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンペルの登録商標です。



SEA TO SUMMIT®



※大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2014の様子

大雪旭岳 SEA TO SUMMIT 会長挨拶文

SEA TO SUMMIT
連絡協議会 会長モンベル
グループ代表 辰野 勇

「大雪 旭岳シー トゥー サミット」も回を重ねて、関係各位の協力のもとに第5回目を開催する運びとなりました。

北海道最高峰・大雪旭岳の素晴らしい自然を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、大雪旭岳の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「シー トゥー サミット」。そのコンセプトをもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「ジャパン エコトラック」を全国各地に向けて提案していきます。「シー トゥー サミット」にご参加いただいた後にも、ぜひまた大雪旭岳を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山—————。

「シー トゥー サミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



忠別湖から望む大雪山旭岳

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2015 大会に寄せて

「写真の町」東川町

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2015」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ写真文化首都「写真の町」東川町へ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。

また、今年で5回目となる本大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町であり、また、全国でも珍しく、大雪山の豊かな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指します。東川の美しい環境は、The scenic beauty is great for the outdoor activity and the photography. 風景の美しさは野外活動や写真に最適であります。そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。



実行委員長

一般社団法人
ひがしかわ観光協会 代表理事
浜辺 啓

日本で最初の国立公園 そして最大の国立公園の麓で あなたの力量を試してみてください。

第5回のシー トゥー サミットに多くのご参加をありがとうございます。

ご案内のようにこの大会は競争ではありません。大自然のなかでそのありがたさを感じ、それをどう守るかを考えながら汗を流してください。

疲れをほぐす温泉もあり100年前の湧水も堪能できます。

家族連れで周辺の温泉めぐりも楽しいと思います。写真の町「ひがしかわ」は被写体となる素晴らしい風景も沢山あります。ロケーションハンティングなどアフターアクティビティーを計画するのも一興かもしれません。多くの皆さんが本大会の醍醐味を満喫されますようご祈念申し上げます。

開催要綱

主催 大雪 旭岳SEA TO SUMMIT実行委員会(事務局:ひがしかわ観光協会)

後援 環境省北海道地方環境事務所、観光庁

協賛 株式会社モンベル、ダイハツ工業株式会社、大山ハム株式会社、
株式会社オージーケーカブト、株式会社キャットアイ、アリスト販売株式会社、
海快晴(株式会社サーフレジェンド)、日本ビューレット・パッカード株式会社、
株式会社ビクセン、オリンパスイメージング株式会社、パーセプション、ゴールゼロ、
キャメルバック、ジェットボイル、Sun Company、バイオライト、ヘリノックス、
ラフウェア、ワカサリゾート株式会社、株式会社トヨタレンタリース旭川、
北海道コカコーラボトリング株式会社、株式会社大雪水資源保全センター



大会期日 2014年 6月20日(土) 6月21日(日)

会場 6月20日 東川町公民館(開会式、環境シンポジウム、大会説明)
6月21日 忠別湖親水広場(スタート)、旭岳万世閣ホテルベアモンテ(閉会式)
湖のステージ[カヤック]…忠別湖 親水広場 約5km
里のステージ[自転車]…忠別湖親水広場～旭岳ビジターセンター 約15km
山のステージ[ハイク]…旭岳ロープウェイ姿見駅～旭岳頂上 約2km

定員 先着100組もしくは300名(募集組数に達し次第、受付を終了します)

参加費 シングルの部: ¥10,800(税込) / チームの部: ¥10,800×人数(税込) 環境保全協力金¥500を含む

参加資格 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル/ライフジャケットを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。

日程	6月20日(土)	6月21日(日)
11:00～13:00	大会受付(東川町公民館)	5:00～ カヤック、自転車搬入(忠別湖 親水広場)
13:00～	開会式(東川町公民館)	6:30～ 参加者集合
13:30～	環境シンポジウム(東川町公民館)	7:00～ 大会スタート
15:00～	大会説明(東川町公民館)	14:00～ 閉会式・表彰式(旭岳万世閣ホテルベアモンテ)
16:30～	安全祈願祭(旭岳ロープウェイ前広場) 旭岳 山の祭り/ ヌブリコロカムイノミ(旭岳青少年野営場) ※ともに自由参加	※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 カヤックスタート時間から、
3時間以内に旭岳ロープウェイ山麓駅(20km地点)
5時間以内に旭岳頂上



協賛団体(順不同)

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/
総合アウトドアメーカー。「Function is beauty」と「Light&Fast」をコンセプトに高性能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っています。

大山ハム

大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/
2011年ドイツ農業協会主催国際品質競技会7年連続金賞受賞の「カントリーロースト」を中心に、自然の恵みをいっばいに受けたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

MEDALIST

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/
クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

OLYMPUS

Your Vision, Our Future
オリンパスイメージング株式会社
http://olympus-imaging.jp/
オリンパスはSEA TO SUMMITに協賛させていただきま。私達は映像事業を通じて、お客様のさまざまな環境下(特に今回の大会のような厳しい環境下でも)「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

CAMELBAK

キャメルバック
http://www.camelbak.jp/
20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。

BioLite

バイオライト
http://www.biolitestove.jp/
ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても強力に安定した火がで、さらに発電も可能という画期的なキャンピングストーブを開発・製造しています。

Asahidake

ワカサリゾート株式会社
http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/
ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。

大雪旭岳源水

大雪水資源保全センター
http://taisetsu-mizu.jp/
平成の名水百選に選定され、飲料水としては全国初の地域団体商標認定を受けている「大雪旭岳源水」は、大雪山の雪解け水が長い年月をかけて大地のフィルターを透して湧き出たミネラル豊かな「天然水」です。

DAIHATSU

ダイハツ工業株式会社
http://www.d-wake.jp/
自動車メーカー。1907年3月の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。

Kabuto

株式会社オージーケーカブト
http://www.ogkkabuto.co.jp
大自然への挑戦! 人力のみで走破していくSEA TO SUMMITは自分自身への挑戦でもあると思います。またチームで参加される方々は仲間と助け合い1人では越えられない所も助け合い完走をめざして頑張ってください。

海快晴

海快晴(株式会社サーフレンジョンド)
http://pc.umikaisei.jp/
京都大学防災研究所との共同研究により独自気象解析システムを開発し、企業や個人向けに高精細な情報を提供。また、「マリンウェザー海快晴」により安全で安心した海の環境づくりに貢献しています。

perception

パーセプション
http://www.perceptionkayaks.com/
アメリカのカヤックブランド。シートオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。

JETBOIL

ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/
アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。

RUFFWEAR

ラフウェア
http://www.ruffwear.com/
犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためのさまざまなギアを製造しています。

TOYOTA

株式会社トヨタレンタリース旭川
http://www.toyotarenta.com/
お車に関するあらゆるニーズに、すぐれたトヨタ車とレンタカー・カーリースシステムで対応。もしもの時にも全国に広がるネットワークで安心にご利用いただけます。

hp

日本ヒューレット・パッカード株式会社
http://www8.hp.com/
「日本ヒューレット・パッカードはグローバルHPの一員として、日本のお客様に満足していただける製品とサービスを提供してまいります。

CATEYE

株式会社キャットアイ
http://www.cateye.com/
自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクルコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。

Vixen

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/
ビクセンは60年以上に渡って、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。

GOALZERO

ゴールゼロ
http://www.goalzero.com/
GOAL ZEROはアウトドアシーンで使える革新的なソーラーパワースystem製品を提供するアメリカのメーカーです。

SUN

Sun Company
http://www.suncompany.net/
アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。

Helinox

ヘリノックス
http://www.helinox.jp/
優れた強度と柔軟性を持つ超軽量アルミニウムポールを採用した、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

Coca-Cola

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/
北海道の美しい自然を愛する企業市民として、この豊かな大地へ想いをこめ、さまざまな事業活動を展開しながら地域とともに一歩ずつ着実に歩んでまいります。

協力団体

ひがしかわ環境保全推進クラブ森林、食と文化研究アシルメノコウタラ、特定非営利活動法人日本ライフセービング協会北海道支部、NPO法人南富良野まちづくり観光協会、旭岳万世閣ホテルベアモンテ

実行委員会

東川町、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町スポーツ推進委員協議会、東川町農業協同組合、東川町商工会、ひがしかわ観光協会、東川建設業協会、大雪消防組合、東川町大雪山国立公園保護協会、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、上川空知地区トライアスロン連合、ワカサリゾート株式会社、有限会社アグリテック、株式会社東川振興公社、NPO法人ねおす、東川フットクラブ、カムイミントル倶楽部、大雪と東川の自然を守る会、株式会社モンベル

コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

6月21日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ

路上駐車・自動車による自転車との並走は他の方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。





海をたつたえる、笑顔をつくる。

旭岳ロープウェイ運行時刻
 毎時00分、15分、30分、45分
 (所要時間／片道10分)

株式会社サーフレジェンドのご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。

また、『大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT 2015』に関する最新情報を、このモバイルサイトより随時発信していきます。是非ご活用ください。

43°66'21"N 142°82'51"E

旭岳ロープウェイ 姿見駅



応援目安時間

9:00 - 11:00

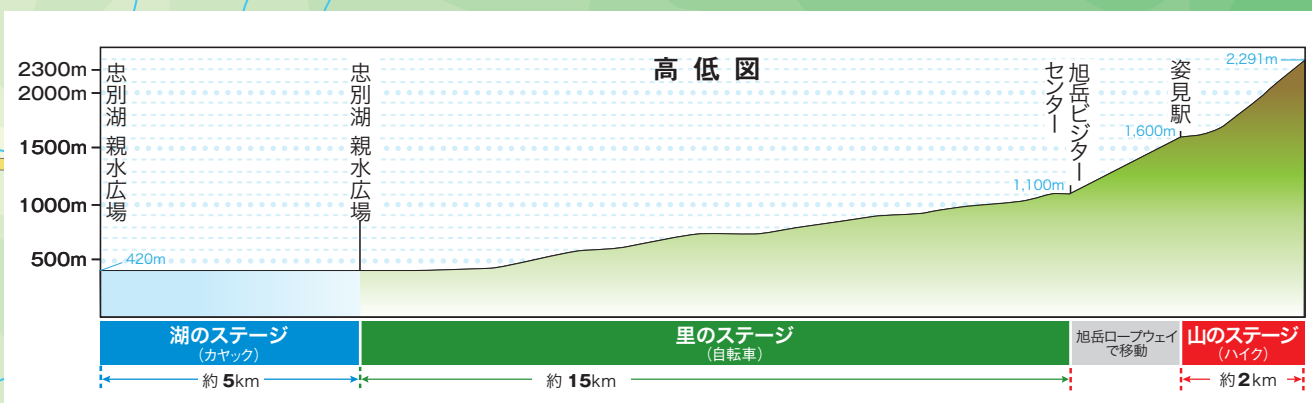
43°66'35"N 142°85'41"E

旭岳頂上



応援目安時間

10:00 - 13:00



チェックポイント



エイドステーション



トイレ



応援ポイント



駐車場



環境シンポジウム 参加無料

6月20日 土

場所: 東川町公民館

13:00～ 開会式(東川町公民館)

基調講演「大雪山に抱かれて、今」奥田 實(公益社団法人日本写真家協会会員)

14:00～ パネルディスカッション

【パネリスト】



奥田 實(公益社団法人日本写真家協会会員)

1948年埼玉県出身。全国の自然風景を撮影するかたわら、大陸的な山岳景観と、高山植物の美しさをテーマに大雪山を撮影する。1986年に仕事場を東川町に構え、大雪山と周辺の自然を撮影して今日に至る。現在、北海道の原風景である森林撮影と、見慣れた自然の再発見をテーマに敷地内を撮影中。

主な著書に、『大雪山のお花畑』『北海道 花の大地』『大雪山』『日本の桜』『生命樹』『野菜美』がある。
公益社団法人日本写真家協会会員



神田 山陽(講師)

1966年 北海道生まれ
2002年 真打昇進三代目襲名
2005年 文化交流史として一年間渡伊
NHK Eテレ「にほんごであそぼ」他レギュラー出演中

【モデレーター】辰野 勇 (モンベルグループ代表)



辰野 勇

1947年 大阪府堺市生まれ。
1969年 アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年 株式会社モンベルを設立。
2007年 代表取締役会長就任。
2011年 東日本大震災支援のため、「アウトドア義援隊」を指揮
2012年 「冒険塾」発足、塾長に就任

15:00～ 大会説明(東川町公民館)

会場案内・アクセス

◎ 大会受付、開会式、 環境シンポジウム

【会場】東川町公民館

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約20km
- 旭川空港からタクシーで約15分



◎ 大会スタート地点

【会場】忠別湖親水広場

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- 旭川空港からタクシーで約30分



◎ 表彰式・閉会式

【会場】旭岳万世閣 ホテルベアモンテ

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約54km
- 旭川空港からタクシーで約40分



【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06(6531)5524 FAX 06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>